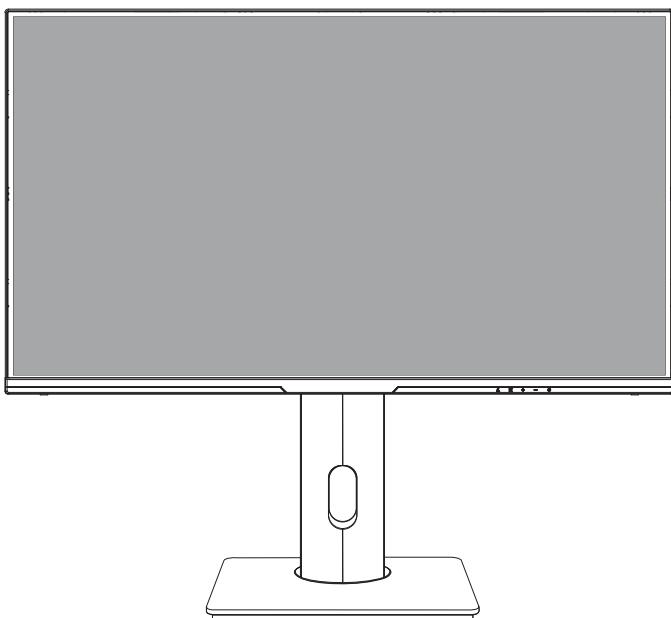


取扱説明書

28V型 UHD 144Hz ゲーミングモニター



このたびは当社製品をお求めいただき誠にありがとうございました。
本機の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書をご使用の前にお読みください。
また、お読みになった後は「製品保証書」と一緒に大切に保管してください。

ご使用の前に

- ◎ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ～4ページ)を必ずお読みください。
- ◎製品保証は「お買い上げ日・販売店名」などが記入されているかお確かめのうえ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- ◎安全のため、必ず転倒・落下防止処置をしてください。

◆本機で使われている画面などのイラストはイメージであり、実際の表示とは異にすることがあります。
◆意匠デザイン、技術使用、ソフトウエアは製品改善のために、予告なく変更される場合があります。
◆液晶画面は非常に精密な技術により製造されています。99.99%以上の有効画素数があり、ごく僅かの無効画素（0.01%未満）で光らなかったり、常時点灯する場合があります。これは故障ではありませんので、ご了承ください。



| | |
|-----------------------------|----|
| 安全上のご注意 | |
| ■異常や故障のとき | 1 |
| ■ご使用になるとき | 2 |
| ■設置されるとき | 3 |
| ■電源(コード、プラグ)について | 4 |
| 使用上のご注意 | |
| ■取扱いに関するここと | 5 |
| ■液晶パネルについて | 5 |
| ■置き場所に関するここと | 5 |
| ■お手入れに関するここと | 5 |
| ■廃棄について | 5 |
| ■免責事項について | 5 |
| ■その他 | 5 |
| 付属品 | 6 |
| 各部の名称と機能 | |
| ■正面 | 7 |
| ■下部端子 | 7 |
| ■本体ボタン | 7 |
| スタンドの取り付け | 8 |
| OSD(スクリーン表示)設定 | 9 |
| 外部入力機器の接続 | |
| ■映像機器との接続 | 10 |
| ■HDMI端子への接続 | 10 |
| ■パソコンへの接続 | 10 |
| トラブルシューティング(よくあるご質問) | 11 |
| 壁掛けでのご使用 | 12 |
| 製品仕様 | 13 |

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用のまえにこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、上記の絵表示で区分し、説明しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(上記は絵表示の一例です。)

警告

異常や故障のとき



プラグを抜く

■ 万一、本体から煙が出ていたり、変なにおいがするときはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、サービスセンターにご連絡ください。本機は、電源プラグをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。



プラグを抜く

■ 落としたり、キャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。サービスセンターにご依頼ください。本機は、電源プラグをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。



プラグを抜く

■ 内部に水や異物が入ったら、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。サービスセンターにご依頼ください。本機は、電源プラグをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。



プラグを抜く

■ 電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、すぐに電源を切り、電源コードが冷えたのを確認してコンセントから抜くこと。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。サービスセンターにご依頼ください。本機は、電源プラグをコンセントからすぐに抜ける場所でお使いください。



警 告

ご使用になるととき

- 修理・改造・分解はしないこと。
火災・感電の原因となります。
修理・点検はサービスセンターに
ご依頼ください。



分解禁止

- 水にぬらしたりしないこと。
火災・感電の原因となります。
雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は
特にご注意ください。



水ぬれ禁止

- 内部に異物を入れないこと。
クリップ・ヘアピンなどの金属類や
紙などの燃えやすいものが内部に
入った場合、火災・感電の原因になります。
特にお子様のいるご家庭では
ご注意ください。



禁止

- 雷が鳴りだしたら、本機に触れないこと。
感電の原因になります。



禁止



注 意

ご使用になるととき

- ヘッドフォンをご使用になるときは、
音量を上げすぎないこと。
耳を刺激するような大きな音量で
聞くと、聴力に悪い影響を与えること
があります。



禁止

- 画面が破損し、液体が漏れてしまった
場合は、液体を吸い込んだり、しない
こと。中毒を起こすことがあります。
万一口や目に入ってしまった場合は、
水で洗い流し、医師の診察を受けて
ください。
手や服についてしまった場合は、
アルコールなどでふき取り、水洗いして
ください。



禁止

- 電源を入れる前には音量を最小に
すること。電源を入れる前には、接続
しているアンプなどの音量を最小に
してください。突然大きな音が出て
聴力障害などの原因になることが
あります。



指示

- 液晶パネルに衝撃を与えないこと。
(物を当てたり、先の尖ったもので
突いたりしない)
液晶パネルが割れる恐れがあります。



禁止

- 通風孔に付着したホコリやゴミをこまめ
に取り除くこと。
内部や通風孔にホコリをためたまま使用
すると、火災や故障の原因となることが
あります。



指示

警 告

設置されるとき

- ひざの上などで使用しないこと。
本機は多少温度が上がります。
ひざの上などでのご使用は低温やけどの原因となります。
自覚症状の伴わない、低温やけどになる場合もございますので、特に肌の弱い方はご注意ください。



禁止

- 上に物を置かないこと。
●金属類や、花びん・コップ・化粧品等の液体が内部に入った場合、火災・感電等の原因になります。
●重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因になります。



禁止

- ぐらつく台の上や傾いた場所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないこと。
本機が落ちて、けがの原因となります。



禁止

注 意

- 風通しの悪い場所に置かないこと。
内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。
●じゅうたんや布団の上に置かないでください。
●テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
●押入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないでください。
●壁に押し付けないでください。



禁止

- 湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと。
加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となる場合があります。



禁止

- 温度の高い場所に置かないこと。
直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因となることがあります。
また、破損・その他部品の劣化の原因となります。



禁止

- 移動させる場合は、電源プラグ・外部との接続コードをはずすこと。
電源プラグを抜かずに運ぶとコードが傷つき、火災・感電の原因となります。
接続コードなどを外さずに運ぶと本機が落下し、けがの原因となることがあります。



禁止

! 警 告

電源（コード、プラグ）について



指示

- 電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続すること。
交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。



禁止

- 電源プラグを分解・改造・修理しないこと。
火災・感電の原因となります。



禁止

- 電源コード
 - 傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしないこと。
 - 引っ張ったり、重い物を乗せたり、はさんだりしないこと。
 - 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと。



禁止

- 湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと。
加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となる場合があります。

! 注 意



禁止

- 通電中の電源コードに布団を掛けたり、暖房機器の近くやホットカーペットの上に置かないこと。
火災・故障の原因になります。



禁止

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないこと。
コードを引っ張って抜くと、コードが傷つき感電の原因となりますので、プラグを持って抜き差してください。



禁止

- 電源プラグはコンセントの奥まで、確実に差し込むこと。
奥まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながないこと。
火災・故障の原因となります。



プラグを抜く

- 旅行などで長時間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグはコンセントから抜くこと。
万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

使用上のご注意

取扱いに関するご注意

- 液晶画面に衝撃を与えないでください。
液晶が破損し、故障の原因になります。
- 移動させるときや、引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、傷つかないように毛布などでくるんでください。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。
また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- ふだん使用しないときは、必ず電源スイッチを切っておいてください。
- 長時間使用しないとき機能に支障をきたす場合がありますので、時々電源を入れて使用してください。

液晶パネルについて

- 液晶パネルでは一定時間同じ画面を表示し続けると、残像（焼付け）が発生する場合がありますので、ご注意ください。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画素かけや常時点灯する画素がありますので予め、ご了承ください。

置き場所に関するご注意

- 水平な場所に設置してください。
ぐらぐらする机や傾いているところ、走行中の車内など不安定な場所で使用しないでください。
- 直射日光のあたる場所、熱器具の近く、締め切った車内など、湿度が高くなる場所に置かないでください。
故障の原因となります。
- 本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本機で再生中の画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万が一このような症状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオから離してください。

お手入れに関するご注意

- 本体や操作パネル部分の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。ベンジン、シンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因になります。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

■ 液晶画面についた汚れなどは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

廃棄について

- 小型家電リサイクル法では、市町村及び認定事業者が使用済み小型家電の回収を行うことになっており、回収方法はお住まいの地域によりそれぞれ異なっています。
回収方法は、小型家電リサイクル回収ポータルサイトにてご確認いただけます。

免責事項について

- 地震や雷などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中止など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して当社は一切責任を負いません。

その他

- 本取扱説明書に記載された商品の仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本取扱説明書の内容については万全を期して作成しておりますが、万が一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたら、サービスセンターまでご連絡ください。

付 属 品

お買い上げいただいたときに同梱されている付属品は、下記の通りです。万一、不足しているものがありましたら、サービスセンターにご連絡ください。

外部接続用の一部のケーブル類、及びコード類は含まれていません。別途購入してください。

取扱説明書(本書)



保証書

| 保証書 | | |
|--------------|------------|-----------|
| 型番 | | |
| 製造番号 | | |
| 無料修理 保証期間 | | |
| お客様 | ご芳名 ご住所 | 様 TEL: |
| 販売店 | 店名 住 所 | 印 TEL: |

■ 本書はお買い上げの日から左記期間中
故障が発生した場合は本保証書記載
内容で無料修理を行ふことをお約束する
ものです。
● 所定記入欄が空白のままでと、本書は
有効になりません。記入のない場合は書
き直しをお買い上げの販売店へお申し出く
ださい。

HDMI2.1ケーブル



電源アダプター、電源コード



スタンド、ネジ



DisplayPortケーブル



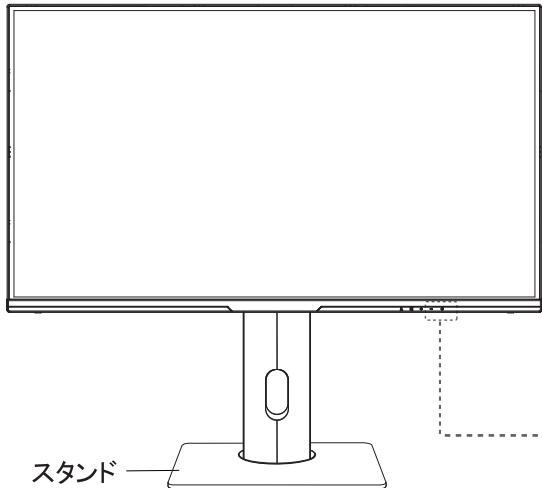
液晶パネルについて

- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画素かけや常時点灯する画素がありますので予め、ご了承ください。
- 液晶パネルでは、一定時間同じ画面を表示し続けると、残像（焼付け）が発生する場合がございますので、ご注意ください。

各部の名称と機能

正面

イラストは実際の商品の外観とは異なる場合があります。

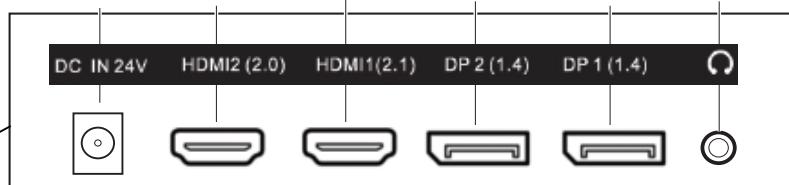
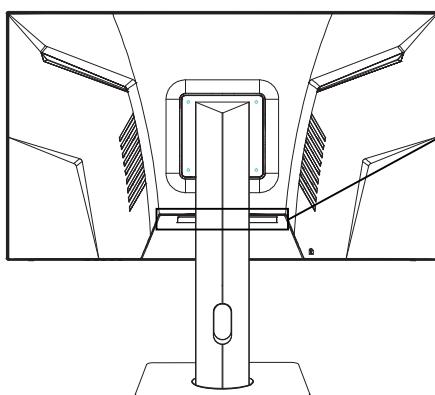


電源LEDランプ

電源オン・入力信号あり:青色に点灯
電源オン・入力信号なし:赤色に点灯
電源オフ:消灯

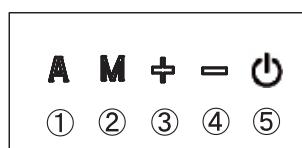
下部端子

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

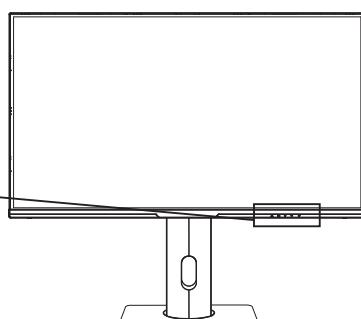


- ① 電源端子
② HDMI2端子:HDMI2.0(3840×2160 @60Hz)対応
③ HDMI1端子:HDMI2.1(3840×2160 @120Hz)対応
④ DP2端子:DP1.4(3840×2160 @144Hz)対応
⑤ DP1端子:DP1.4(3840×2160 @144Hz)対応
⑥ オーディオ出力端子:イヤホンまたはスピーカーを接続してください。

本体ボタン



拡大図



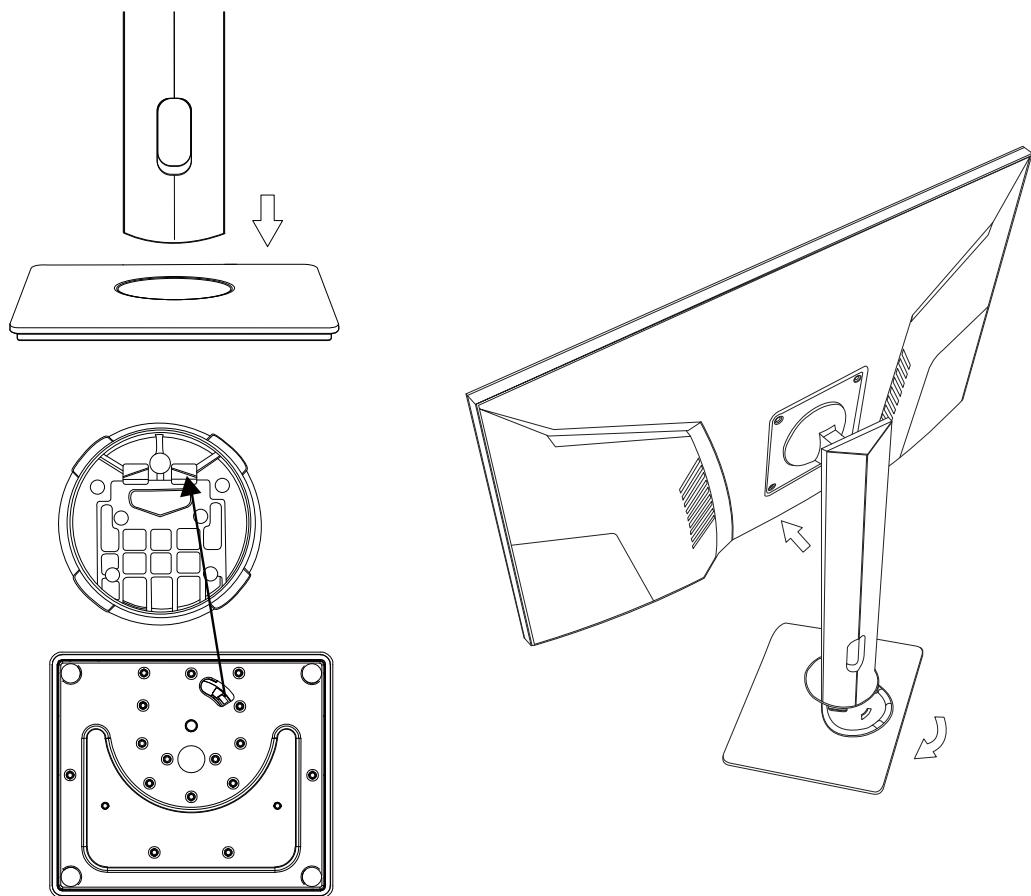
- ① 入力切換ボタン (OSDメニュー操作時: 戻るボタン)
② OSDメニュー ボタン (OSDメニュー操作時: 決定ボタン)
③ 音量の表示 (音量表示時: 音量+) (入力切換、OSDメニュー操作時: 下ボタン)
④ ゲームメニュー(ターゲッター、タイマー、フレームレート)の表示
（音量表示時: 音量-） (入力切換、OSDメニュー操作時: 上ボタン)
⑤ 電源ボタン

スタンドの取り付け



パネルは慎重に取り扱ってください。
液晶面を指などで強く押してしまうと、パネルが損傷する恐れがございます。
十分注意して作業してください。

- ① モニター本体を取り出し、きれいなやわらかい布などを敷いた平らな台の上に、液晶パネルを下にして置きます。
- ② スタンド支柱をスタンド底面に差し込み、図の向きに回して固定します。
- ③ モニター本体に、付属のネジを使ってスタンドを取り付けます。



- ④ モニターとスタンドがしっかりと固定されていることを確認してください。
- ※ 本製品はチルト調整に対応しておりますので、画面を手前に傾けてご使用の際は本体が倒れないようご注意ください。

OSD(スクリーン表示)設定

| メニュー | ファンクション | 調整数値 | コメント |
|------------|----------------|---|---------------------------|
| 明るさ・コントラスト | 明るさ | 0-100 | 明るさを 0-100 の範囲で調整 |
| | コントラスト | 0-100 | コントラストを 0-100 の範囲で調整 |
| | ピクチャーモード | スタンダード | ピクチャーモードを選択 |
| | | アイプロテクト | |
| | | ムービー | |
| | | RTS | |
| | | FPS | |
| | | ゲーム | |
| | DCR | オン/オフ | DCR のオン/オフ |
| | 色域 | オフ/sRGB/DCI-P3 | |
| | 省エネ | オン/オフ | 省エネモードのオン/オフ |
| 画質調整 | Black Level | 0-20 | Black Level を 0-20 の範囲で調整 |
| | シャープネス | 0-4 | シャープネスを 0-4 の範囲で調整 |
| | 彩度 | 0-100 | 再度を 0-100 の範囲で調整 |
| | HDR | オフ/Auto/HDR2084 | HDR モードの設定 |
| 色温度 | 色温度 | 寒色/ノーマル/暖色/User | 色温度の選択 |
| | 赤 | 0-100 | User設定利用時に使用 |
| | 緑 | 0-100 | |
| | 青 | 0-100 | |
| | Low Blue Light | オフ/低/中/高 | ブルーライト軽減を設定 |
| | Latency | オフ/低/高 | Latency の設定 |
| OSD 設定 | 言語 | English/簡体中文/日本語 | 言語を選択 |
| | OSD 水平位置 | 0-100 | OSD の水平位置を 0-100 の範囲で調整 |
| | OSD 垂直位置 | 0-100 | OSD の垂直位置を 0-100 の範囲で調整 |
| | OSD 時間設定 | 10-60 | OSD の表示時間を 10-60 の範囲で調整 |
| | OSD 透明度 | 0-100 | OSD の透明度を 0-100 の範囲で調整 |
| | アスペクト比 | フル/4 : 3 / 16 : 9 | 画像比の選択 |
| リセット | リセット | | 設定を工場出荷時にリセット |
| | Multi Window | オフ/PIP モード/PBP モード | マルチウィンドウの設定 |
| | Win1 選択 | DP1(1.4) DP2(1.4) HDMI1(2.1) HDMI2(2.0) | ウィンドウ 1 のソースを選択 |
| | Win2 選択 | DP1(1.4) DP2(1.4) HDMI1(2.1) HDMI2(2.0) | ウィンドウ 2 のソースを選択 |
| | オーディオ選択 | DP1(1.4) DP2(1.4) HDMI1(2.1) HDMI2(2.0) | オーディオソースの選択 |
| | PIP サブ位置 | 左上/右上/左下/右下 | サブウィンドウの位置を選択 |
| その他 | 入力 | DP1(1.4) | 入力ソースを選択 |
| | | DP2(1.4) | |
| | | HDMI1(2.1) | |
| | | HDMI2(2.0) | |
| | Over Drive | オン/オフ | OverDrive のオン/オフ |
| | 音量 | 0-100 | 音量を 0-100 の範囲で調整 |
| | Flicker Free | オン/オフ | Flicker Free のオン/オフ |
| | FreeSync/VRR | オン/オフ | FreeSync のオン/オフ |
| | MPRT | オン/オフ | MPRT のオン/オフ |

外部入力機器の接続

映像機器との接続

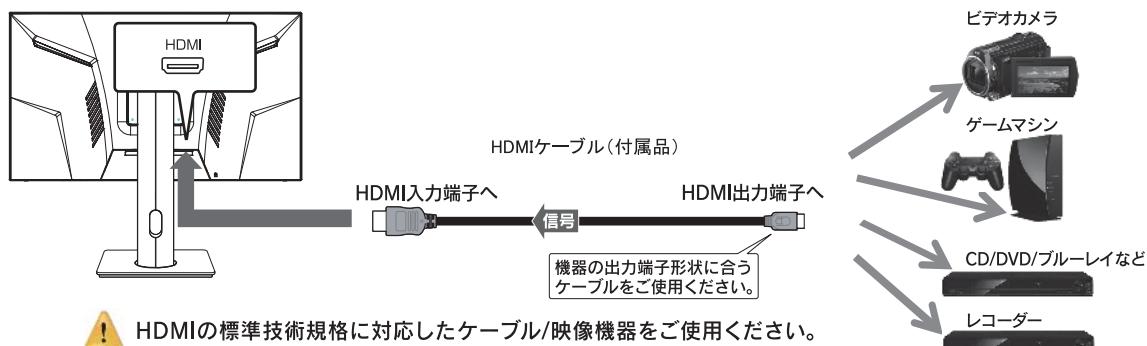
- パソコン、DVDプレーヤー、ビデオカメラ、ブルーレイ、ゲーム機などの映像機器を本機に接続し、楽しむことができます。本機は高精細、高画質に対応した入力端子を備えています。接続する映像機器の出力端子に接続して、最適な映像を楽しむことができます。



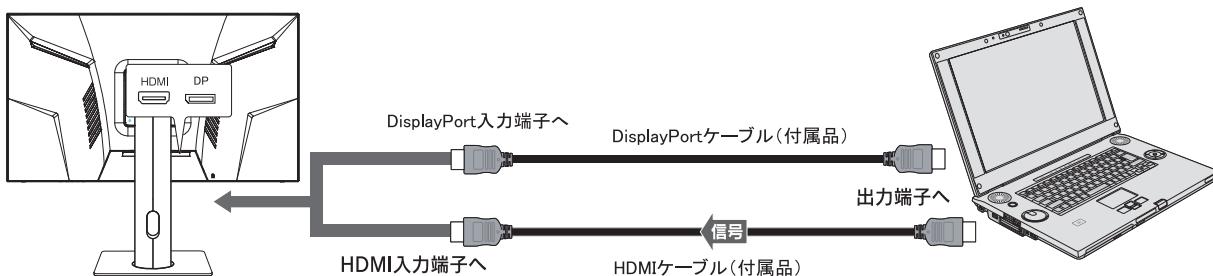
- 接続する映像機器の取扱説明書を、必ずお読みください。
- 接続するときは、必ず本機並びに接続する映像機器の電源コンセントを抜いてから行ってください。
- 接続プラグは、しっかりと完全に差し込んでください。ノイズ発生の原因となります。



HDMI端子への接続



パソコンへの接続



- 接続するパソコンの説明書を、必ず読んでください。
- 対応出力フォーマットは接続するパソコンの説明書をご確認ください。
- 接続するパソコンによっては、内容を正しく表示できない場合があります。
- パソコンを接続する前に、パソコンの画面設定(解像度周波数)は取扱説明書の仕様を確認し、表示できる設定に変更してください。

トラブルシューティング(よくあるご質問)

| トラブル | 対応策 |
|----------------------------------|--|
| ● 画面上の赤や青、緑の点(輝点)が消えなかつたり、黒い点がある | ・液晶画面(パネル)は非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。 |
| ● 電源が入らない | ・電源コードがモニターとコンセントに正しく接続されていることを確認します。 ・本体の主電源がオンになっているかどうかを確認します。 |
| ● 電源LEDが青色に点灯しているが、画面に画像が表示されない | ・モニターと接続機器の電源が入っているかどうかを確認します。 ・信号ケーブルがモニターと接続機器に正しく接続されていることを確認します。 ・信号ケーブルのピンが曲がっていないか、断線していないかどうかを確認します。 ・接続機器を他のモニターと接続して、正しく動作することを確認します。 ・接続機器の出力設定が正しいかどうかを確認します。 |
| ● 画面が明るすぎたり、暗すぎたりする | ・OSDメニューで明るさとコントラストの設定を調整します。 |
| ● オーディオ出力端子に接続しても音声が聞こえない | ・音量が最小になっていないかどうかを確認します。 ・ヘッドフォン等を別の機器と接続して、音声が聞こえるかどうかを確認します。 |
| ● 画面の画像の色に異常がある | ・信号ケーブルのピンが曲がっていないか、断線していないかどうかを確認します。 ・OSDメニューでリセットを実行します。 ・OSDメニューで赤/緑/青の色設定を調整します。 |
| ● 映像の位置が片寄っている 映像のサイズが合わない | ・接続機器の出力解像度が正しいかどうかを確認します。 |
| ● 映像が不鮮明 | ・パソコンのディスプレイ解像度を、モニターの推奨される画面の解像度と同じモードに設定してください。 ・接続機器の出力解像度が正しいかどうかを確認します。 ・信号ケーブルのピンが曲がっていないか、断線していないかどうかを確認します。 |
| ● UHDを表示できな | ・本製品はHDMI、DP端子ともに最大3840×2160(UHD)の解像度をサポートします。ただし、グラフィックカードによって3840×2160に対応していないものもあります。ご利用のコンピュータのハードウェア制限については、最寄りの代理店またはメーカーにご確認ください。 |

FreeSyncについて

・FreeSync非対応の製品などについて
AMD社製のグラフィックボード以外のグラフィックボードなどを使用される場合はFreeSyncをオフの状態でご使用ください。オンにして使用されますと支障が出る場合があります。

・FreeSync対応の製品について
AMD社製のグラフィックボードでもFreeSync非対応の製品がありますので、ご使用不可な場合はFreeSyncをオフの状態でご使用ください。

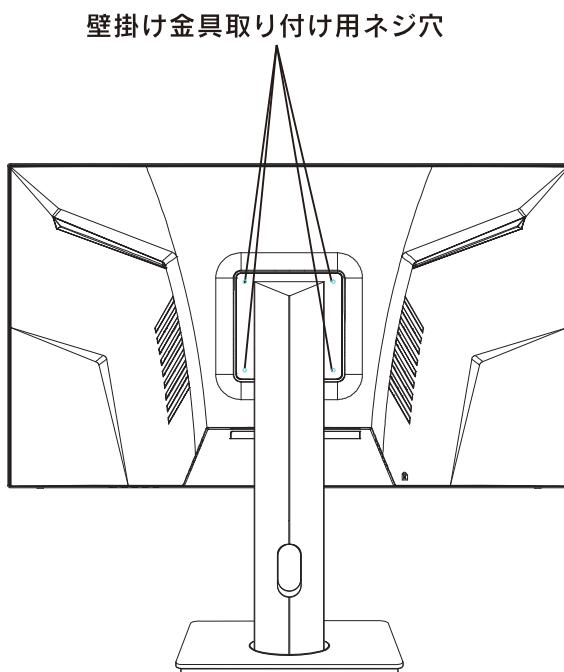
144Hzで表示できない場合

144Hz表示に対応しているのはDP端子のみです。
ご使用のパソコン、グラフィックボードなどで3840×2160の解像度に対応していても、144Hz非対応の場合もございます。
3840×2160 @144Hzが表示できない場合は、PCメーカーやグラフィックボードメーカーへご確認ください。

壁掛けでのご使用

※壁掛けのご使用の場合は、スタンドを外して
壁掛け金具に取り付けてください。

- 本機は市販の壁掛け金具を使用して、
壁に取り付けることができます。



※取り付ける壁の強度に、ご注意ください。



- ネジ穴寸法は100mm×100mmです。
- 国際標準規格VESA規格に準拠しています。

対応ネジ M4ネジ×4

製品仕様

| | | |
|--------|---------------------------|---|
| 映像・機能 | モニタサイズ | 28V型 |
| | モニタ形状 | 平面型 |
| | アスペクト比 | 16:9 |
| | パネル表面処理 | ノングレア(非光沢) |
| | パネル種類 | IPS |
| | 最大表示解像度 | 3840×2160 |
| | 画素ピッチ (mm × mm) | 0.16(H) × 0.16(V) |
| | 応答速度(最大) | 1ms MPRT |
| | コントラスト比 | 1000:1 |
| | 最大輝度 (cd/m ²) | 400 |
| | 視野角 | 178° × 178° |
| | 最大リフレッシュレート (Hz) | 144 |
| | バックライト | LED |
| | HDR | ○ |
| | PIP(ピクチャーインピクチャー) | ○ |
| | PBP(ピクチャーバイピクチャー) | ○ |
| | チルト機能(垂直角度調節) | -15° ~ +20° |
| | ピボット機能(画面回転) | 0° ~ 90° |
| | スイーベル機能(水平回転) | -30° ~ +30° |
| | 高さ調節機能 | 110~130mm |
| 端子群 | HDMI | HDMI1 (ver2.1) 3840×2160 @120Hz HDMI2 (ver2.0) 3840×2160 @60Hz |
| | アナログRGB(D-sub 15pin) | — |
| | DVI | — |
| | Display Port | DP1 (ver1.4) 3840×2160 @144Hz DP2 (ver1.4) 3840×2160 @144Hz |
| | USB | — |
| | オーディオ出力端子 | 1 (3.5mmステレオミニジャック) |
| 音声 | スピーカー | 3W × 2 |
| 使用電源 | | DC24V ≈ 3A |
| 消費電力 | | 47W |
| 外形寸法 | スタンドなし | 幅:637mm 高さ:367mm 奥行:71mm |
| | スタンド含む | 幅:637mm 高さ:534mm 奥行:200mm |
| 重量 | スタンド含む | 約 6.25Kg |
| 壁掛け寸法 | VESA規格 | 100mm × 100mm |
| 型番 | | AI-HKG28 |
| JANコード | | 4562415383889 |

※ 製品改善の為、予告なく仕様・機能等変更する場合があります。予めご了承ください。

メモ欄

メモ欄

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書について

- この製品には保証書を別途添付しております。
「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

使い方や修理のご相談など

- 製品についての使い方や修理についてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店、または下記窓口までお問い合わせください。

お客様サービスセンターのご案内

製品に関するお問い合わせ窓口

株式会社WIS サービスセンター

〒607-8481 京都府京都市山科区北花山中道町109-9

ダイヤル

075-582-9696

受付時間 平日午前10時～午後5時
土日祝祭日および弊社指定休業日を除く

輸入販売元：株式会社WIS

廃棄時のご注意

- 小型家電リサイクル法では、市町村及び認定事業者が使用済み小型家電の回収を行うことになっており、回収方法はお住まいの地域によりそれぞれ異なっています。
回収方法は、小型家電リサイクル回収ポータルサイトにてご確認いただけます。